

商連エクスプレス

平成 29 年度事業 四日市商業高校特集号

〒510-0085 四日市市諏訪町 2 番 5 号 四日市商工会議所 4F

TEL (059) 352-2181 FAX (059) 352-2182

四日市商店連合会情報部

ええまち四日市

検索

四日市商業高校「シティマネジメント・地域交流講座」課題研究発表！

平成 29 年 11 月 23 日（木・祝）商店街活性化「てくてくお花みち」開催

スタンプラリー「てくてくお花みち」マップ
を作製。商店と店地図が載っています。



景品は開発に
酒商生が携わった
お菓子茶娘ワーズ



花苗を植える作業と仕上がったプランター
の設置のお願い。



こにゅうどう君も
お手伝い



四日市商店連合会公式ホームページ
「ええまち四日市」において
店主の写真入りで店舗の紹介がされていま
す。マップ付です。



四日市商店連合会
公式ホームページ
酒商生のバナー

インターネットラジオ局「ホンマルラジオ
局」に出演。

「てくてくお花みち」開催について活動の感
想や四日市の商店街の印象を話していただ
きました。何度でもインターネットから聴く
ことができますので是非お聞きください。

<http://honmaru-radio.com/kyoudo0003/>

<http://honmaru-radio.com/kyoudo0004/>



ホンマルラジオ出演
酒商生のトーク

写真提供
四日市商業高校

平成 29 年 4 月、本年度より四日市商店連合会は「高校生によるアンテナショップ事業」の業務を四日市市から受託いたしました。

この事業を実施される高校は、三重県立四日市商業高校「シティマネジメント・地域交流」という講座を受講する 3 年生のみなさんです。

お手伝いとさせていただきました四日市商業高校「シティマネジメント・地域交流」講座の生徒さんの取り組みについて本紙でご紹介いたします。

●高校生によるアンテナショップ事業とは！

地域の将来を担う高校生を対象に商店街の店主等を派遣して、課題研修の中でビジネススキルを習得しながら高校生ならではの発想や感性を取り入れた研修成果を中心商店街やじばさん三重・定期市等で発表し、街の賑わいを創出することで中心市街地の活性化に繋げることを目的とする。

●事業の内容

課題の進め方は、取り組み生徒の希望を聞き取り、高校生と協議をおこない実施する。イベントに参加する生徒が発表する際にはサポートをおこなう。

店主等の講師派遣に協力する。

課題研究の取り組みを 5 回以上、成果発表を 1 回以上おこなうようお手伝いをする。

●課題の目標

地元四日市について詳しくすることで、地域への関心を高め、魅力ある都市づくりに貢献する。

課題・問題解決に向けて柔軟な発想ができ、積極的に活動できる能力を養う。

行政や経営に携わる人の交流を通じて、社会人をして必要されるスキルを身につける。

平成 29 年 4 月 20 日（木）

四日市商業高校 3 年生「シティマネジメント・地域交流」講座を受講する生徒さんに「アンテナショップチャレンジ事業」について商業高校の先生からお話ししていただきました。この講座をもって、四日市の活性化のためにどんな課題に取り組むのかを生徒さんに考えていただきました。

平成 29 年 4 月 27 日（木）

四日市市役所商工農水部商工課職員の方々が、この事業と四日市の商店街について説明されました。

平成 29 年 5 月 11 日（木）

四日市商店街の店主を講師として派遣し、四日市の街・商店街について生徒さんの前で約 2 時間講義していただきました。

昔、四日市は舟で物資が運ばれそれによって港が栄え、港につながり（道）が盛んになり、縦（港～西へ）と横（東海道）が発展して町が出来てきました。





今の中町辺りは、**辻**と呼ばれ、江戸時代では四日市の中心だった。

古い写真を投影ながら、四日市の街の移り変わりを説明、悲惨な戦争（四日市空襲）から戦後 10 年（昭和 30 年ごろ）の間に四日市の街は復興され、諏訪駅（今の一番街）を中心として街ができています。昭和 31 年 9 月に近鉄四日市駅に駅の場所が移転しました。

この頃からまた新しい街が形成されていきます。

講義後、質疑応答の時間です。

平成 11 年生まれの生徒さんは、大半が市内に住んでいますが、四日市の商店街をあまり訪れたことが無いのでよく知らないという残念なことでありまして、四日市商店街中心である「四日市一番街」がどこにあるの？という生徒さんの言葉に、今回は四日市中心街に来て校外学習をしていただくことになりました。

平成 29 年 5 月 25 日（木）

四日市商業高校の生徒さんは、前回に引き続き講師による説明を受けながら四日市中心商店街の中を視察いたしました。



課題研究となるものがみえてきた！

若者にとって「暗い」「お店が閉まっている」というイメージが染みついていた街の様子は、街を視察したことにより「電気が明るい」「若者が好きそうなお店がたくさんある」などイメージと全く異なる印象であったようです。

若者にも四日市商店街の「ここに来たら楽しめる」という魅力があることを伝えていこう。

平成 29 年 6 月 22 日（木）

今後の方向性について話し合われました。
高校生ならではの発想や様々な企画を考え、四日市の商店街に役立ついろいろな提案をしていただきました。



平成 29 年 9 月 7 日(木)

では、具体的に何をするのか、決めよう！(4案)

1. 若者の目線に立ち、四日市中心商店街の「スタンプラリーマップ」を作成し若者を街に呼び込む。
2. 商店街に花苗を植えたプランターを置いて、街を花でいっぱいにする。
また、花が咲く春まで商店主にお世話していただくようお願いをする。
3. 四日市商店連合会ホームページ「ええまち四日市」に四日市商業高校生のバナーをつくり、より活用しやすく紹介する。
4. それぞれの課題グループの取り組みを地元ラジオ局において発信して、その研究成果を発表する。
発表日は 11 月 23 日（木・祝）に設けることにする。

平成 29 年 9 月 14 日（木）

四日市商業高校「シティマネジメント・地域交流」講座の生徒さんは、すわ公園交流館に集合後 1・2・3 の企画について 3 班に分かれて四日市の街中に出て勉強していただきました。

スタンプラリー協力店のお願い



花苗プランターお世話のお願い



ホームページバナーについて検討

